

「分析化学」特集“表示・起源分析技術の現在”の論文募集

「分析化学」編集委員会

「分析化学」編集委員会は、表示・起源分析技術研究懇談会と共同で「表示・起源分析技術の現在」と題した特集を企画しました。表示・起源分析技術研究懇談会は、「分野・分析手法を横断し、起源と表示に関する分析化学的研究を行い、学問の振興及び社会における利用を図る」ことを目的として、2008年12月に設立されました。設立の背景には、食品の産地等の表示偽装が大きな社会問題となっていて、その解決のために、表示内容等の検証手段として微量元素、DNA、同位体比などを用いた理化学判別技術が必要となり、品種、産地、生産履歴、遺伝子組換え、放射線照射等についての研究が行われていることがあります。起源に関する分析技術は、食品のみならず、法科学分野におけるDNA分析等の異同識別、薬物・ドーピングなどに関連する代謝物判断、文化財の産地推定、環境汚染源の探索などの分野で利用され、安全・安心な社会の構築に貢献しています。2014年には同懇談会と共同で「起源・履歴の分析化学」と題した特集号を刊行しましたが、それから10年が経過したことを機に、このたびの特集を企画いたしました。本特集では、「表示」と「起源」をテーマに、上記の内容と関係する論文を様々な分野から基礎・応用を問わず広く募集します。本特集を通じて、他分野からの情報収集も図っていただきたいと思いますので、奮ってご投稿ください。

記

1. 特集論文の題目：「表示・起源分析技術の現在」
2. 特集論文の対象：「表示」と「起源」に関連する基礎研究、様々な応用及び実用化、技術などの内容を含むもの。
3. 論文の種類：分析化学総説、総合論文、報文、技術論文、ノート、アナリティカルレポート
4. 特集論文の投稿規定及び投稿の手引き：一般論文に準拠
(URL=https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/pdf/toukougitei_20200630.pdf 参照)
5. 特集論文の審査方法：一般論文に準拠
6. 特集論文の申込方法：投稿カード(Excel ファイル)に所定の事項を記入(論文種目欄と特集名「表示・起源分析技術の現在」を選択)し、「分析化学」編集委員会あてにお申し込みください。投稿カードのうち、題名、著者は暫定のもの、原稿予定枚数などの未定部分は記載不要です。
7. 投稿方法：「テンプレートファイルによる投稿要領(<https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/youryou.html>)」を参照し、論文投稿フォーム(<https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/toko.html>)よりご投稿ください。
8. 特集論文申込締切：2024年9月27日(金)
9. 特集論文原稿締切：2024年11月1日(金)
10. 特集論文掲載号：2025年3号の予定
11. 特集論文に関する申し込み・問い合わせ先：〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 (公社)日本分析化学会「分析化学」編集委員会 [電話: 03-3490-3537, E-mail: bunkatoukou@jsac.or.jp, URL = <https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/top.html>]